

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年9月11日

【事業年度】 第64期(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

【会社名】 株式会社ヤマウラ

【英訳名】 YAMAURA CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山 浦 正 貴

【本店の所在の場所】 長野県駒ヶ根市北町22番1号

【電話番号】 (0265)81 5555(代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 中 島 光 孝

【最寄りの連絡場所】 長野県駒ヶ根市北町22番1号

【電話番号】 (0265)81 6070(代表)

【事務連絡者氏名】 専務取締役管理本部長 中 島 光 孝

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2023年7月31日に提出いたしました第64期（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

1 主要な経営指標等の推移

(1) 最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

第2 事業の状況

4 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 経営成績等の状況の概要

キャッシュ・フローの状況

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

当連結会計年度の経営成績の状況に関する認識及び分析・検討内容

キャッシュ・フローの分析

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

連結貸借対照表

連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(金融商品関係)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(注2) 金銭債権の連結決算日後の償還予定額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

(訂正前)

回次	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
決算年月	2019年3月	2020年3月	2021年3月	2022年3月	2023年3月
売上高 (千円)	32,305,869	23,769,352	24,829,451	27,946,370	31,381,762
経常利益 (千円)	2,043,831	1,517,519	983,812	1,624,059	1,965,272
親会社株主に 帰属する当期純利益 (千円)	1,230,703	954,052	579,767	775,313	744,976
包括利益 (千円)	758,804	730,683	866,085	746,449	827,886
純資産額 (千円)	13,982,998	14,884,287	15,859,444	16,511,258	17,244,508
総資産額 (千円)	25,707,282	21,267,921	23,054,116	23,247,710	25,866,769
1株当たり純資産額 (円)	759.78	795.95	837.91	872.35	911.09
1株当たり 当期純利益 (円)	66.89	51.34	30.76	40.96	39.36
潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 (円)					
自己資本比率 (%)	54.4	70.0	68.8	71.0	66.7
自己資本利益率 (%)	8.9	6.6	3.8	4.8	4.4
株価収益率 (倍)	13.5	15.8	30.1	23.2	27.8
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,053,525	858,794	5,340	2,973,075	<u>5,229,943</u>
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	663,839	174,955	218,353	196,263	242,530
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,805,777	1,360,245	103,987	1,794,636	94,636
現金及び現金同等物 の期末残高 (千円)	2,730,472	2,054,066	1,934,360	2,916,536	<u>7,809,315</u>
従業員数 (名)	358	353	374	378	388

- (注) 1 第60期及び第61期の1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる自己株式数には、野村信託銀行(株)(ヤマウラ従業員持株会専用信託口)が所有する当社株式数を含めております。
- 2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、記載している連結会計年度中において潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(訂正後)

回次	第60期	第61期	第62期	第63期	第64期
決算年月	2019年 3月	2020年 3月	2021年 3月	2022年 3月	2023年 3月
売上高 (千円)	32,305,869	23,769,352	24,829,451	27,946,370	31,381,762
経常利益 (千円)	2,043,831	1,517,519	983,812	1,624,059	1,965,272
親会社株主に 帰属する当期純利益 (千円)	1,230,703	954,052	579,767	775,313	744,976
包括利益 (千円)	758,804	730,683	866,085	746,449	827,886
純資産額 (千円)	13,982,998	14,884,287	15,859,444	16,511,258	17,244,508
総資産額 (千円)	25,707,282	21,267,921	23,054,116	23,247,710	25,866,769
1株当たり純資産額 (円)	759.78	795.95	837.91	872.35	911.09
1株当たり 当期純利益 (円)	66.89	51.34	30.76	40.96	39.36
潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 (円)					
自己資本比率 (%)	54.4	70.0	68.8	71.0	66.7
自己資本利益率 (%)	8.9	6.6	3.8	4.8	4.4
株価収益率 (倍)	13.5	15.8	30.1	23.2	27.8
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	1,053,525	858,794	5,340	2,973,075	6,229,943
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	663,839	174,955	218,353	196,263	242,530
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	2,805,777	1,360,245	103,987	1,794,636	94,636
現金及び現金同等物 の期末残高 (千円)	2,730,472	2,054,066	1,934,360	2,916,536	8,809,315
従業員数 (名)	358	353	374	378	388

- (注) 1 第60期及び第61期の1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益の算定上の基礎となる自己株式数には、野村信託銀行(株)(ヤマウラ従業員持株会専用信託口)が所有する当社株式数を含めております。
- 2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、記載している連結会計年度中において潜在株式が存在しないため記載しておりません。

第2 【事業の状況】

4 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績等の状況の概要

キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ48億92百万円増加し、当連結会計年度末には78億9百万円になりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は52億29百万円となりました。税金等調整前当期純利益の増加に加えて、販売用不動産の減少25億88百万円、契約負債の増加18億31百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は2億42百万円となりました。有形固定資産の取得による支出1億75百万円、投資有価証券の取得による支出64百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金94百万円の支出をいたしました。

(訂正後)

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ58億92百万円増加し、当連結会計年度末には88億9百万円になりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は62億29百万円となりました。税金等調整前当期純利益の増加に加えて、販売用不動産の減少25億88百万円、契約負債の増加18億31百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は2億42百万円となりました。有形固定資産の取得による支出1億75百万円、投資有価証券の取得による支出64百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金94百万円の支出をいたしました。

(2) 経営者の視点による経営成績等の状況に関する分析・検討内容

当連結会計年度の経営成績の状況に関する認識及び分析・検討内容

キャッシュ・フローの分析

(訂正前)

当連結会計年度のキャッシュ・フローの分析につきましては、「第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 (1) 経営成績等の状況の概要 キャッシュ・フローの状況」に記載のとおりです。

当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因につきましては、「第2 事業の状況 2 事業等のリスク」に記載のとおりです。

当社グループの資本の財源及び資金の流動性につきましては、次のとおりです。

当社グループの運転資金需要のうち主なものは、工事原価のほか、商品の仕入、販売費及び一般管理費等の営業費用です。投資を目的とした資金需要は、設備投資等によるものです。

当社グループは、事業運営上必要な資金の流動性と資金の源泉を安定的に確保することを基本方針としております。短期運転資金は自己資金及び金融機関からの一時的な短期借入を基本とし、設備投資資金の調達につきましては、基本的に自己資金としております。

なお、当連結会計年度末における借入金残高はありません。また、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は78億9百万円となっております。

(訂正後)

当連結会計年度のキャッシュ・フローの分析につきましては、「第2 事業の状況 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析 (1) 経営成績等の状況の概要 キャッシュ・フローの状況」に記載のとおりです。

当社グループの経営成績に重要な影響を与える要因につきましては、「第2 事業の状況 2 事業等のリスク」に記載のとおりです。

当社グループの資本の財源及び資金の流動性につきましては、次のとおりです。

当社グループの運転資金需要のうち主なものは、工事原価のほか、商品の仕入、販売費及び一般管理費等の営業費用です。投資を目的とした資金需要は、設備投資等によるものです。

当社グループは、事業運営上必要な資金の流動性と資金の源泉を安定的に確保することを基本方針としております。短期運転資金は自己資金及び金融機関からの一時的な短期借入を基本とし、設備投資資金の調達につきましては、基本的に自己資金としております。

なお、当連結会計年度末における借入金残高はありません。また、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は88億9百万円となっております。

第5 【経理の状況】

1 【連結財務諸表等】

(1) 【連結財務諸表】

【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,926,675	7,819,452
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	³ 5,288,705	³ 5,732,486
電子記録債権	455,386	527,263
販売用不動産	3,492,294	903,312
未成工事支出金	² 1,075,136	² 1,333,573
開発事業等支出金	2,027,209	2,399,643
材料貯蔵品	24,842	37,046
未収入金	2,171,734	1,746,853
その他	49,114	40,623
流動資産合計	17,511,099	20,540,255

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,926,675	8,819,452
受取手形・完成工事未収入金等及び契約資産	³ 5,288,705	³ 5,732,486
電子記録債権	455,386	527,263
販売用不動産	3,492,294	903,312
未成工事支出金	² 1,075,136	² 1,333,573
開発事業等支出金	2,027,209	2,399,643
材料貯蔵品	24,842	37,046
未収入金	2,171,734	746,853
その他	49,114	40,623
流動資産合計	17,511,099	20,540,255

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,622,706	1,965,302
減価償却費	388,939	387,642
引当金の増減額(は減少)	973,500	1,090,669
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	9,002	
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	61,666	16,850
受取利息及び受取配当金	107,641	82,704
受取保険金	147,839	8,097
支払利息	30,253	29,802
固定資産売却損益(は益)	36	328
固定資産除却損	1,316	298
売上債権の増減額(は増加)	826,140	515,658
未成工事支出金の増減額(は増加)	49,710	258,437
販売用不動産の増減額(は増加)	187,803	2,588,982
その他の棚卸資産の増減額(は増加)	401,121	384,637
仕入債務の増減額(は減少)	732,507	106,911
契約負債の増減額(は減少)	253,030	1,831,044
未払消費税等の増減額(は減少)	71,678	53,135
営業貸付金の増減額(は増加)	49,909	11,696
未収入金の増減額(は増加)	876,105	753,019
その他	45,934	360,131
小計	3,536,199	5,695,926
利息及び配当金の受取額	107,641	82,704
保険金の受取額	147,839	8,097
利息の支払額	30,253	29,802
法人税等の支払額	788,351	526,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,973,075	5,229,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	204,253	175,400
有形固定資産の売却による収入	70,035	8,391
無形固定資産の取得による支出	14,052	10,531
投資有価証券の取得による支出	47,993	64,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	196,263	242,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	1,700,000	
配当金の支払額	94,636	94,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,794,636	94,636
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	982,176	4,892,777
現金及び現金同等物の期首残高	1,934,360	2,916,536
現金及び現金同等物の期末残高	¹ 2,916,536	¹ 7,809,315

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,622,706	1,965,302
減価償却費	388,939	387,642
引当金の増減額(は減少)	973,500	1,090,669
退職給付に係る資産の増減額(は増加)	9,002	
退職給付に係る負債の増減額(は減少)	61,666	16,850
受取利息及び受取配当金	107,641	82,704
受取保険金	147,839	8,097
支払利息	30,253	29,802
固定資産売却損益(は益)	36	328
固定資産除却損	1,316	298
売上債権の増減額(は増加)	826,140	515,658
未成工事支出金の増減額(は増加)	49,710	258,437
販売用不動産の増減額(は増加)	187,803	2,588,982
その他の棚卸資産の増減額(は増加)	401,121	384,637
仕入債務の増減額(は減少)	732,507	106,911
契約負債の増減額(は減少)	253,030	1,831,044
未払消費税等の増減額(は減少)	71,678	53,135
営業貸付金の増減額(は増加)	49,909	11,696
未収入金の増減額(は増加)	876,105	246,981
その他	45,934	360,131
小計	3,536,199	6,695,926
利息及び配当金の受取額	107,641	82,704
保険金の受取額	147,839	8,097
利息の支払額	30,253	29,802
法人税等の支払額	788,351	526,982
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,973,075	6,229,943
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	204,253	175,400
有形固定資産の売却による収入	70,035	8,391
無形固定資産の取得による支出	14,052	10,531
投資有価証券の取得による支出	47,993	64,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	196,263	242,530
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	1,700,000	
配当金の支払額	94,636	94,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,794,636	94,636
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	982,176	5,892,777
現金及び現金同等物の期首残高	1,934,360	2,916,536
現金及び現金同等物の期末残高	¹ 2,916,536	¹ 8,809,315

【注記事項】

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	2,926,675千円	7,819,452千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	10,139千円	10,139千円
現金及び現金同等物	2,916,536千円	7,809,315千円

(訂正後)

1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に記載されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
現金及び預金勘定	2,926,675千円	8,819,452千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	10,139千円	10,139千円
現金及び現金同等物	2,916,536千円	8,809,315千円

(金融商品関係)

2. 金融商品の時価等に関する事項

(注2) 金銭債権の連結決算日後の償還予定額

(訂正前)

前連結会計年度(2022年3月31日)

(省略)

当連結会計年度(2023年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超5年以内 (千円)	5年超10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金預金	7,819,452			
受取手形・完成工事未収入金等 及び契約資産	5,732,486			
電子記録債権	527,263			
未収入金	1,746,853			
長期貸付金	127	14,598		
合計	15,826,182	14,598		

(注) 長期未収入金2,530,337千円については、償還予定額が見込めないため記載しておりません。

(訂正後)

前連結会計年度(2022年3月31日)

(省略)

当連結会計年度(2023年3月31日)

	1年以内 (千円)	1年超5年以内 (千円)	5年超10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金預金	8,819,452			
受取手形・完成工事未収入金等 及び契約資産	5,732,486			
電子記録債権	527,263			
未収入金	746,853			
長期貸付金	127	14,598		
合計	15,826,182	14,598		

(注) 長期未収入金2,530,337千円については、償還予定額が見込めないため記載しておりません。